

オノマトペをデザインしよう

Work sheet
No.4

制作時間：30分

画材

ワークシート（右ページ）
えんぴつ
消しゴム
色えんぴつ

授業時間配分（例）

0分	15分	45分	50分
導入	制作	振返り	片付

制作の流れ

1. まずは箱の中に何が入っているのか考えて描きましょう。

ワンポイントアドバイス

・箱の中に入っているモノが、嬉しいモノなのか嫌なモノなのかを決めると、アイデアが浮かびやすくなります。

・箱の底が薄い点線で描かれていますが、中身の大きさによっては、底の位置を変更しても構いません。

2. キャラクターがふたを開けた時の反応を想像しながら、中身に合ったオノマトペをデザインしましょう。

・オノマトペの言葉が決まったら、それに合った文字の種類（カタカナ・ひらがな・漢字・英語）や太さ、大きさ、色の有無などを考えていくとデザインしやすくなります。

・オノマトペをどこに配置すれば、より効果的か考えて描きましょう。

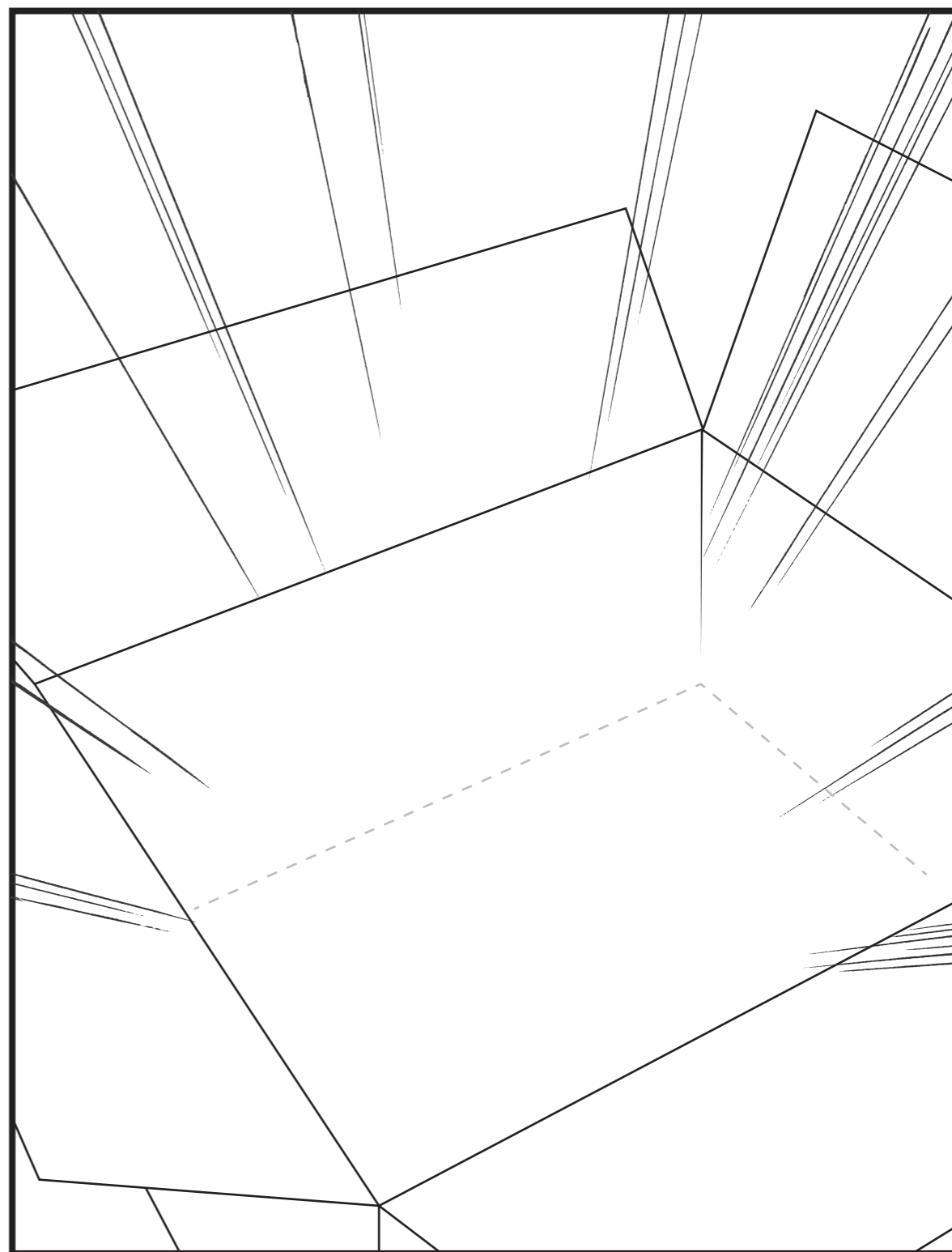
☆早く出来上がった人は、絵に色を塗りましょう。

・色を塗る時は、オノマトペのデザインに合った色使いにしましょう。

— 評価規準 —

- 関心・意欲** オノマトペのデザインに関心を持ち、主体的に工夫して表現しようとしている
- 発想力** 箱の中に入っているモノを生かすようにオノマトペのデザインを考え、構想を練っている
- 技能** 自分の表現意図に合うよう表現方法を工夫するなどして、創造的に表現している
- 鑑賞** オノマトペのデザインから表現したいことを感じ取り、自己の思いや考えをもっている

オノマトペをデザインしよう



Free space

年 組 番 名前